科目名 Subject	カット＆カラーⅠ Haircutting & Hair ColoringⅠ		教員名	ヘアチーム	
開講年次	1	開講時期	前期	単位	2
必修／選択	必修	授業形態	実習	時間	60
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	◎	◎	◎	○
科目の概要	美容技術教育プログラム・ピボットポイントシステムを基に、ヘアカット・ヘアカラーリングの基礎理論を理解すると共に、マネキンを使用して基礎テクニックを習得する。また映像や資料を多く使用する事で創造力を刺激し、他者のニーズを踏まえて「美」を表現するデザイン力の基盤を作り上げる。				
授業の目標	世界基準のカット理論であるピボットポイントのベーシックフォームの特徴を説明できるようになる。また、ヘアカット・　ブローの基礎プロセスを実践する事でサロンでの確かな美容技術の基盤作りを行う。 ヘアカラーリングでは、基礎知識と化学作用を理解し、毛束（バージンヘア～白髪まで）・マネキンを使い実習を行う。その結果、ヘアカラーの仕上がりイメージを予測できるようになる。				
時間外学習 （予習・復習）	予習：課題のテキストを熟読しておく(30分)　予習：「デザインの決定」（展開図などを記入）を予測記入しておく(20分) 復習：テキスト内の評価表を記入し、点数化しておくこと（20分）　復習：課題の展開図などの黒板を板書し、次回に向けて内容を見返し理解を行う（30分）※指定時間は平均的な時間を記載している。人によって時間が掛かる学生もいるだろう。時間にとらわれ過ぎず次回授業までに知識・技術が漏れないようにすることが重要です。				
教科書・教材	教科書	HAIR　SCULPTURE　PIVOT POINT　2014、教員作成資料			
	教材	なし			
	使用設備・備品	３１０教室・シャンプー室			
	参考文献	美容技術理論Ⅰ・『COLOR　DESIGN』PIVOT　POINT			
評価方法	提出物１０％、毎回の作品評価４０％、期末試験５０％				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	美容技術を学ぶにあたり、遅刻・欠席はスキルアップに支障が出る為、原則認めません。また、その為に再度デモンストレーション等の時間は設けません。授業中の私語、勝手な退出等の不適切と思われる行為を行った場合は、欠席と同等の扱いとします。				
本科目履修と関連する資格	資格名	ピボットポイント・ヘア・スカルプチャー ピボットポイント・カラーデザイン			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション hair sculpture理論（１） ヘアデザイナーの考え方を学ぶ	授業に関する諸注意を知り、hair sculpture基礎理論を説明できる。	予習：トレンドヘアスタイルを3点準備を行う。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第２回	hair sculpture理論（２） シザーズの扱い方・開閉を実践する	シザーズの使用方法を説明できる。	予習：道具の使用例を調べる。30分 復習：自分の使用しやすいシザーズの持ち方を探す。30分
第３回	ワンレングス（１） 基礎理論・ブロー理論を学ぶ	ブロー、ワンレングスの基礎理論を述べることができる。	予習：ワンレングス理論（P20～26、44～52）の熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う・黒板板書。30分
第４回	ワンレングス（２） 課題２－１を実践し、スタイル評価（A～Zまで）を受ける	部分かつらでワンレングススタイルをカット＆ブローすることができる。	予習：課題２－１（P27～29）の熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う・黒板板書。30分
第５回	グラデーション（１） 基礎理論を学ぶ	グラデーションの基礎理論を説明できる。	予習：グラデーション理論（P82～91）の熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第６回	グラデーション（２） 課題２－２、３を実践し、スタイル評価（A～Zまで）を受ける	部分かつらでグラデーションヘアスタイルをカット＆ブローすることができる。	予習：課題２－２、３（P30～36）の熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う・黒板板書の見直し。30分
第７回	レイヤー（１） 基礎理論を学ぶ	レイヤーの基礎理論を説明できる。	予習：レイヤー理論（P110～117）の熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第８回	レイヤー（２） 課題２－４を実践し、スタイル評価（A～Zまで）を受ける	部分かつらでレイヤーヘアスタイルをカット＆ブローすることができる。	予習：課題２－４（P37～39）の熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う・黒板板書の見直し。30分
第９回	セイムレイヤー（１） 基礎理論を学ぶ	セイムレイヤーの基礎理論を説明できる。	予習：セイムレイヤー理論（P142～147）の熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第１０回	セイムレイヤー（２） 課題２－５を実践し、スタイル評価（A～Zまで）を受ける	部分かつらでセイムレイヤーヘアスタイルをカット＆ブローすることができる。	予習：課題２－４（P40～42）の熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う・黒板板書の見直し。30分
第１１回	ワンレングス（３） 基礎理論を再確認し、トレンド・全体のヘアバランスを学ぶ	ワンレングスヘアスタイルの種類と全体バランス・展開図を述べることができる。	予習：ワンレングス理論（P20～26、44～52）の再熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第１２回	ワンレングス（４） 課題２－Ｗ１を実践し、スタイル評価（A～Zまで）を受ける	ワンレングススタイル（平行ライン）を行うことができるようになる。	予習：課題２－Ｗ１（P53～59）の熟読・予測記入。50分 復習：授業の振り返りを行う・黒板板書の見直し。30分
第１３回	ワンレングス（５） 課題２－Ｗ３の説明を聞き、デモンストレーションを見る	ワンレングススタイル（斜め前下がりライン）の展開図と手順を説明できる。	予習：課題２－Ｗ３（P71～77）の熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第１４回	ワンレングス（６） 課題２－Ｗ３を実践し、スタイル評価（A～Zまで）を受ける	ワンレングススタイル（斜め前下がりライン）を行うことができるようになる。	予習：課題２－Ｗ３（P71～77）の再熟読・予測記入。50分 復習：授業の振り返りを行う・黒板板書見直し。30分
第１５回	グラデーション（３） 基礎理論を再確認し、トレンド・全体のヘアバランスを学ぶ	グラデーションヘアスタイルの種類と全体バランス・展開図を述べることができる。	予習：グラデーション理論（P82～91）の再熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１６回	グラデーション（４） 課題２－Ｗ４を実践し、スタイル評価（A～Zまで）を受ける	グラデーションスタイル（斜め前下がりライン）を行うことができるようになる。	予習：課題２－Ｗ４（P92～96）の再熟読・予測記入。50分 復習：授業の振り返りを行う・黒板板書見直し。30分
第１７回	グラデーション（５） 課題２－Ｗ５の説明を聞き、デモンストレーションを見る	グラデーションスタイル（斜め後ろ下がり・コンベックスライン）の展開図と手順を説明できる。	予習：課題２－Ｗ５（P100～105）の熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第１８回	グラデーション（６） 課題２－Ｗ５を実践し、スタイル評価（A～Zまで）を受ける	グラデーションスタイル（斜め後ろ下がり・コンベックスライン）を行うことができるようになる。	予習：課題２－Ｗ５（P100～105）再熟読・予測記入。50分　復習：授業の振り返りを行う・板書見直し。30分
第１９回	ヘアカラーリング（１） color design 理論（ヘアマニキュア）を学ぶ	加齢などによって起こる白髪（グレイヘア）の基礎理論を説明することができる。	予習：トレンドヘアカラースタイルを3点準備を行う。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第２０回	ヘアカラーリング（２） 課題１（スウォッチ作成×２１２色相環作成）を実践する	ヘアマニキュアを使用してスウォッチを作成し、色味の仕上がりを測定することができる。	予習：美容理論（ヘアマニキュア）熟読。30分 復習：宿題（W・C、１２色COLORWHEEL）の完成。30分
第２１回	ヘアカラーリング（３） color design 理論（アルカリカラー）を学ぶ	color design 基礎理論（アルカリカラー）を説明することができる。	予習：美容理論（アルカリカラー）熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第２２回	ヘアカラーリング（４） 課題２（スウォッチ作成×５）を実践する	アルカリカラーを使用したスウォッチを作成し、色味の仕上がりを測定することができる。	予習：アルカリカラーの色の違いを調査しノートにまとめる。30分復習：宿題（5シート）の完成。30分
第２３回	ヘアカラーリング（５） color design 理論（ブリーチ）学ぶ	color design 基礎理論（ブリーチ）を説明することができる。	予習：美容理論（ブリーチ）熟読。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第２４回	ヘアカラーリング（６） 課題３（スウォッチ作成×２、ウイッグカラー）を実践する	脱色剤を使用したスウォッチを作成し、仕上がり度合いの比較とウイッグに施術することができる。	予習：ブリーチをしたヘアスタイルを3点準備を行う。30分 復習：宿題（5シート）の完成。30分
第２５回	ヘアカラーリング（７） color design 理論（ウィービング）を学ぶ	color design 基礎理論（ウィービング）を説明することができる。	予習：ウィービンの情報収集し説明出来るようにする。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第２６回	ヘアカラーリング（８） 課題４（ウイッグカラー）を実践する	１タッチ塗布・ウイービングテクニック（シングルフォルト）を行うことができる。	予習：ウィービングコンテスの情報収集。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第２７回	ヘアカラーリング（９） color design 理論（ヘアカラー塗布）を学ぶ	color design 基礎理論（ヘアカラー塗布）を説明することができる。	予習：アルカリカラーの既染毛塗布理論を調べる。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第２８回	ヘアカラーリング（１０） 課題５（ウイッグカラー）を実践する	２タッチテクニックの施術が行うことができるようになる。	予習：アルカリカラーの塗布テクニックを調べる。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第２９回	刈り上げ（１） 基礎理論を学ぶ	刈り上げ理論を説明することができる。	予習：刈り上げの語源を調べる。30分 復習：授業の振り返りを行う。30分
第３０回	刈り上げ（２） かつらで練習を行い、その後ウイッグで自由制作を行う。作品の他者評価をする	刈り上げテクニックを使い、ウイッグで自由制作を行うことができる。	予習：自由制作に向けてデザインを考える。30分 復習：他者評価の考察を行う。30分